

◎東中祭に向けて

2学期に入り、東中祭（10月3日（金）実施予定）の活動が多くなりました。

今週はまず、東中祭で自分が発表を希望する部門を選びました。部門は3種類。「ステージ発表」「研究発表」「芸術制作」です。子どもたちはこの3部門から自分が取り組みたいものを選び、探究します。各部門の人数制限はありませんし、一人で取り組むことも可能です。9月2日までに計画書を提出し、担当教諭の承認をもらうことになっています（一次提出）。子どもたちは昼や朝の時間も活用しながら取り組んでおり、どのような内容になるか今から楽しみです。



全校生徒が部門ごとに集まり
今後の流れを確認。



8月28日（木）「人権教室3年」

小樽人権擁護委員や男女共同参画委員の方をお迎えし、「デートDV」について学びました。「デートDV」とは、交際している相手との間でおこる暴力や強い言葉での支配などを指します。大人だけの問題と思われがちですが、中学生や高校生といった若い世代にも身近で、深刻な問題となることがあるそうです。この言葉を知らない生徒も多く、当日は教員のロールプレイも交え、子どもたちにわかりやすくお話いただきました。授業は、身近な人とより良い関係を築くための大切なことを考える良い機会にもなりました。日常のやり取りの中でも、相手を傷つけてしまう言動は少なからずあり、場合によっては大きなトラブルにつながることもあります。その結果、心や体に深い傷を負ってしまうこともあります。子どもたちは、「お互いを大切に思い合い、安心できる関係をつくること」の大切さを改めて感じていました。

※後日、1・2年は別の内容で人権教室を実施いたします。



教員のロールプレイに身を乗り出す生徒たち

